

# ブレーキフルードは お客様の (ブレーキオイル)

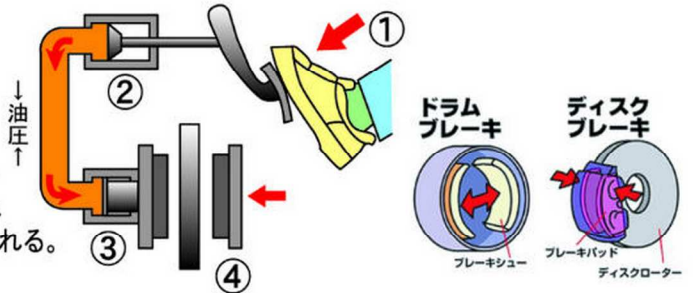
**安全 安心** 走行のために

# 車検毎に交換しましょう!!



## ブレーキフルードの役割

- ① 運転席でブレーキペダルを踏むと・・・
- ② マスターシリンダー内のピストンが押されて油圧が生じる。
- ③ 各ディスクブレーキキャリパーへ増幅された力が伝えられ、
- ④ 車輪と連動したブレーキディスクにブレーキパッドが押しつけられる。
- ⑤ そこで生じた摩擦力によって制動(ブレーキ)がかかる。



この制動システムの中で、油圧を生じさせながらスムーズに力の伝達を行う液体がブレーキフルードです。



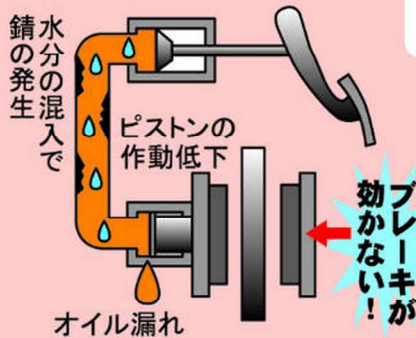
## 求められる性能

- ・ 粘性の低い液体であること
- ・ 低温でも凍結しないこと
- ・ 高温でも沸騰しないこと
- ・ 圧力によって体積が大きく変化しないこと
- ・ 金属やゴムを腐食させたりしないこと

当店では高性能のブレーキフルードを使用しています!

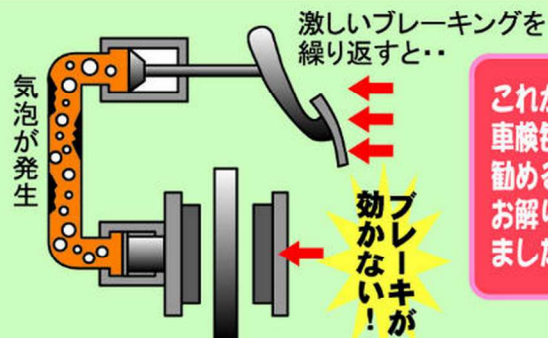
## 交換を怠ると大変な事に!

- 水が混入
- 錆が発生
- ピストンの作動低下
- ブレーキオイル漏れ
- ブレーキが効かない!



## 最も怖い「ベーパーロック」現象!

これも混入した水分が原因で起こります。車のブレーキは、摩擦抵抗によってタイヤの回転を止める構造ですが、この時に大きな摩擦熱が発生します。本来ブレーキフルードは、沸点が250℃前後あるのですが、これに水分が混入すると、一気に沸点が100℃ほど下がります。下り坂などで激しいブレーキングを繰り返した時にブレーキフルードが沸騰し気泡が発生します。するとペダルを踏む力がブレーキに伝達されなくなりブレーキがまったく効かなくなります。これがベーパーロックという怖い現象です。自動車教習所で、習いましたよね?



これが私達が、車検毎に交換を勧める理由です。お解りいただけましたか?